

小児看護学概論 Introduction to Child and Family Health Nursing

担当教員	金谷雅代				
実務経験	病院勤務経験のある教員が担当している。				
開講年次	2年次後期	単位数	1	授業形態	講義
必修・選択	必修	時間数	15		
Keywords	子ども、成長・発達、養育環境、養育者、発達を支える・促す				
学習目的・目標	<p>目的： 小児看護を実践するにあたって必要になる小児看護の理念を理解し、小児看護の対象となる子どもと家族の特徴や子どもを取り巻く現況を学び、小児看護の役割・機能を学ぶ。</p> <p>目標： 1) 小児看護に求められる理論や概念を説明できる。 2) 子どもの成長・発達および関連する理論について説明できる。 3) 小児各期の成長・発達に応じた関わり・看護を説明できる。 4) 現代の小児看護における看護の役割・機能を説明できる。 </p>				

授業計画・内容

回	内容
1	1) コースオリエンテーション 2) 小児看護（学）とは 3) 小児看護・医療の歴史と変遷、諸統計
2	1) 小児看護・医療に関する法と倫理 2) 小児保健
3	小児の特徴と成長・発達
4	小児看護における概念と理論
5	小児各期の成長・発達に応じた看護① 新生児期、乳児期
6	小児各期の成長・発達に応じた看護② 幼児前期
7	小児各期の成長・発達に応じた看護③ 幼児後期
8	小児各期の成長・発達に応じた看護④ 学童期、思春期、青年期 まとめ

教科書	小林京子、高橋孝雄編：新体系看護学全書 小児看護学①小児看護学概論／小児保健、メヂカルフレンド社、2021年
参考図書等	
評価指標	1 定期試験80% 2 レポート課題20% 発達段階別子どもの成長・発達のまとめ
関連科目	小児看護方法論、小児看護方法論演習、小児看護学実習、子どもと家族の発達支援論
教員から学生へのメッセージ	子どもの成長・発達と子育ておよびそれに対する看護の役割について述べていきます。 子どもをイメージしやすいようにビデオを使いますが、街中等で見かける子どもたちや親子の様子を意識して観察してみてください。